ラックマウント型 17 インチ液晶ディスプレイ

CI-RMK17SJ-2UA
CI-RMK17SU-2UA

登録

ユーザーズ・マニュアル

シーティーシー・エスピー株式会社

初版　2005 年 9 月 1 日発行

【　ご注意　】

1) 本製品及び本書の内容については、改良のために予告なく変更することがあります。
2) 本製品及び本書の内容について、不明な点やお気づきの点がございましたら、ご購入元までご連絡願います。
3) 本製品を運用した結果の他への影響については、責任は負いかねますのでご了承願います。
4) 本製品が「外国為替及び外国貿易管理法」に基づき規制されている貨物または技術に該当する場合は、当該製品を輸出するに際して同法に基づく許可が必要になります。したがいまして、国外に持ち出す場合には必ず日本国政府の輸出許可申請など必要な手続きをお取りください。
5) 本製品は日本国内仕様です。本製品を日本国外で使用された場合、弊社は一切の責任を負いかねます。また、弊社は本製品に関し日本国外への技術サポート、及びアフターサービス等を行っておりませんので、予めご了承願います。
6) 本製品は弊社保守部門以外での分解、改造または修理をしないで下さい。予期せぬ不具合が発生する場合があります。
7) 本製品は金属、プラスチック部品を使用しています。廃棄するときは各自治体の指示に従って下さい。
8) 本書に記載されている会社名、商品名は、それぞれ各社の商標または登録商標です。

登録

電波障害自主規制について

この装置は、クラスA 情報技術装置です。この装置を家庭環境で使用すると電波妨害を引き起こすことがあります。この場合には使用者が適切な対策を講ずるよう要求されることがあります。　VCCI-A

本製品は、一般事務用、通常の産業用等の一般的用途を想定して設計･製造されているものであり、原子力施設における核反応制御、航空機自動飛行制御、航空交通管制、大量輸送システムにおける運行制御、生命維持のための医療用機器、兵器システムにおけるミサイル発射制御などの、極めて高度な安全性が要求され、仮に当該安全性が確保されない場合、直接生命･身体に対する重大な危険性を伴う用途(以下「ハイセイフティ用途」という)に使用されるよう設計･製造されたものではございません。お客様は、当該ハイセイフティ用途に要する安全性を確保する措置を施すことなく、本製品を使用しないでください。

目次

1.　はじめに 1
1.1 表記規則 1
1.2 梱包品の確認 2
2.　重要なお知らせ 4
2.1 安全性 4
2.2 廃棄について 6
2.3 本装置の運搬 6
3.　取り付け 7
3.1 取り付け手順 7
4.　各部の名称と働き 10
4.1 LCD 部 10
4.2 キーボード部 11
4.3 サーバーセレクターの接続 12
5.　ケーブルの接続と取り外し 14
5.1 ケーブルの接続 14
5.2 ケーブルの取り外し 14
5.3 サーバーセレクターとの接続 15
6.　操作 16
6.1 本装置の操作 17
6.2 モニタの調節 18
6.3 基本的な調整方法 19
6.4 調整項目 20
6.5 解像度とリフレッシュレート 21
6.6 キーボードの操作 22
6.7 外付けマウスのご使用と RESET スイッチについて 24
6.8 サーバーセレクターをご使用の場合について 24
6.9 本装置の格納 25
6.10 本装置のお手入れ 26
7．トラブル対策 27
7.1 画面が表示されない 27
7.2 画面調節ができない 28
7.3 画面がおかしい 29
7.4 その他 30
8.技術仕様 31

登録

1.はじめに

このたびは、ラックマウント型 17インチ液晶ディスプレイ（以降、本製品または本装置と呼びます）をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
本装置をお使いになると、従来のソリューションに比べてより広くなるスペースを別のコンポーネントに利用でき、ラック作業空間の効率と機能が大幅に改善されます。
本装置は解像度1280×1024、表示色1,677 万色の17インチ液晶ディスプレイとトラックボール付きキーボードを搭載し、優れた操作性にてご使用できます。
本製品に接続できるサーバーは、PC/AT互換機、SUNです。
本製品はサーバーセレクターCI-KVM4/USB、CI-KVM8/USBに接続することにより、さらにラックを効率的にご利用いただくことができます。

1.1 表記規則

この説明書で使用している記号と文字の意味は次のとおりです。

登録

⚠ 注意	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性があること、及び物的損害（本装置またはサーバーの損害など）が発生する可能性があることを示しています。

Point　この記号のあとの文書は補足説明、注釈、ヒントです。

- 文頭に数字（1.など）がある場合は、順序にしたがっておこなう必要がある操作を示しています。
- 参照する章のタイトルと用語を強調する場合は、カギ括弧（「」）で囲んでいます。

1.2 梱包品の確認

以下のものが揃っている事を確認してください。不足品や破損品がある場合は、すぐにお買い上げの販売店または弊社営業までご連絡ください。

- **本装置本体　× 1**
- **取扱説明書（本冊子）　× 1**
- **キーボード取扱説明書　× 1**
- **ラック搭載用ガイドレール　× 2**
- **電源ケーブル　× 1**

取扱説明書の最終頁は保証書となります。必要な詳細がすべて記入されていることをお確かめください。

購入時の梱包箱および梱包品を保管しておくことをおすすめします。別の場所に移動するときに必要になることがあります。万一、不備な点がございましたら、おそれいりますが、お買い求めの販売店または弊社担当保守員までお申し付けください。

登録

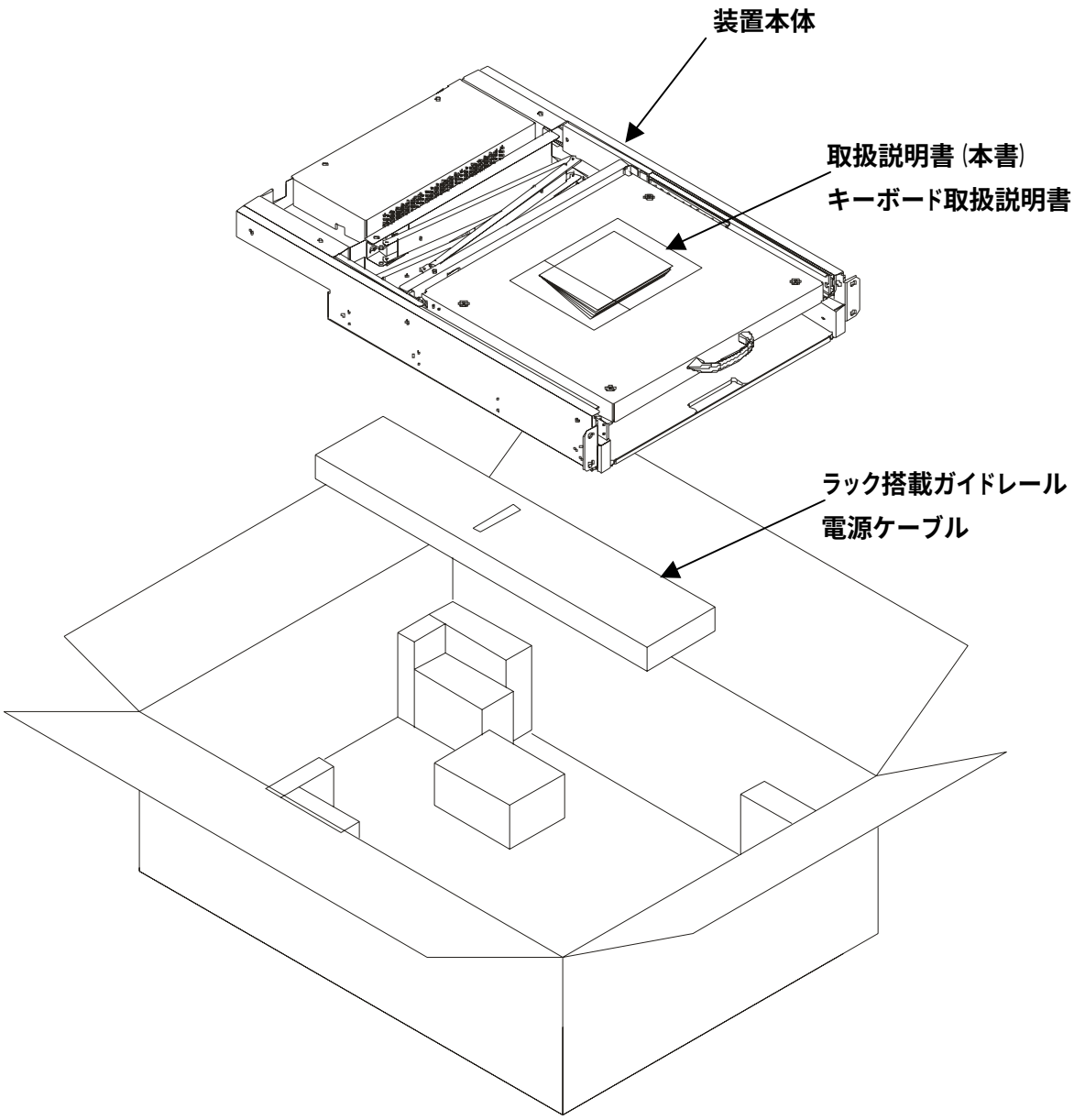
⚠ 注意

- **「2 重要なお知らせ」の安全情報に注意してください。**
- **本装置は、重量が18kgありますので、持ち上げるときは2人以上でおこなってください。**
- **本体を持ち上げるときはスライドレールカバーをお持ちください。スライドレールカバー以外を持ちますと本装置の変形のおそれがあります。**
- **水平に保ちながら持ち上げてください。傾けて持ち上げますとモニタ部またはキーボード部だけが開き本体を落としたり傷つけたりするおそれがあります。**

1. **開梱時は本体に損傷がないか、配送品を確認してください。**
2. **梱包箱から本体を取り出します。**

Point

梱包箱及び緩衝パッドは、本装置をラックに取り付けた後も必要になることがありますので、必ず保管しておいてください。



登録

梱包品

2. 重要なお知らせ

この章には、本装置で作業する際に注意しなければならない、安全性に関する情報を記載しています。よくお読みのうえ、正しくご使用ください。

2.1 安全性

⚠ 注意　安全上の注意

本装置は、事務オフィス環境で使用する電子事務用機器などの情報処理装置に関する安全規格に準拠しています。ご不明な点があれば、お買い求めの販売店または弊社担当に連絡してください。

- 本装置を運搬する際は、衝撃や振動を避けるため、購入時の箱か同等の箱を使用してください。ただし、変形及び破損等が有る箱は、使用しないでください、本装置が破損する可能性があります。
- 本装置の取り付け中と使用前に、「技術仕様」の環境条件についての記事と「取り付け」の記事をよくお読みのうえ、正しくご使用ください。
- 本装置を寒冷な環境から暖かい場所に移動すると、結露を生じることがあります。装置が完全に乾燥し、周囲温度とほぼ同じ温度になってからご使用してください。
- 地域の線路電圧が本装置の許容範囲であることを確認してください。定格電圧が本装置にあうようにされていることを確認してください（「技術仕様」と本装置の型式銘板を参照してください）。
- 本装置の電源ケーブルは特別に認可されたものです。改造等は行わずにご使用ください。感電、短絡の原因になります。
- 本装置の電源ソケットまたはラックの電源コンセントの周辺は、プラグの抜き挿しがすぐにできるようにしてください。
- ケーブルが損傷しないようにすべてのケーブルを配置してください。ケーブルを接続したり取り外したりするときは、「取り付け」の該当部分を参照してください。
- 雷雨のときは、データ伝送ケーブルを接続したり取り外したりしないでください。
- 本装置の内部に異物（ネックレスやクリップなど）や液体が入らないようにしてください。

登録

- 緊急の場合（筐体、部品、またはケーブルの損傷、液体や異物の侵入など）は、ただちに本装置の電源ケーブルをはずして、お買い求めの販売店または弊社担当に連絡してください。
- 本装置を修理できるのは資格のある技術者だけです。資格のないユーザーが本装置を開き誤った修理をおこなうと、感電や火災などの原因になることがあります。
- ケーブルは強く引っ張らず、必ずコネクタ部を持って抜いてください。
- 体調の悪い状態でのキー打鍵や長時間の連続キー打鍵は避けてください。
- 濡れた手での使用は避けてください。
- 濡れた手でコネクタの抜き挿しをしないでください。
- 本装置の上には、液体等入ったコップなど不要な物をおかないでください。
- 改造または修理をしないでください。
- 警告マーク（稲妻マークなど）が付いている部品（電源装置など）の分解、取り外し、交換は、資格のある人以外はできません。
- 「モニタの調節」で指定されている解像度とリフレッシュレートしか設定できません。ご不明な点は、お買い求めの販売店または担当保守員にご連絡ください。
- 周辺機器用のデータケーブルは、干渉を防ぐために適切な絶縁処理が必要となります。
- 線路電圧を切断するときには、設置電源コンセントから電源プラグを抜きます。
- 清掃するときは、「本装置のお手入れ」にしたがってください。
- 本装置を引き出した状態で、脚立代わりに使用したり、よりかかったりすると、ラックが転倒する可能性があるので危険ですので、おやめください。
- 本装置を引き出した状態では、本機の角などにぶつけると危険ですので十分注意して操作してください。本装置を使用しない場合や、本装置以外のサーバーや周辺機器など操作する場合には、本装置をラック内に格納することを推奨します。
- 本製品には有寿命部品（モニタなど）が含まれており、長時間連続で使用した場合、早期の部品交換が必要になります。
- 本製品を安定した状態でご使用になれる期間（耐用年数）は5年が目安です。
  ※1日 8時間で月当たり200時間動作、使用環境が25℃を想定した場合の目安です。ただし、有寿命部品を除きます。
- 本説明書は本装置とともに大切に保管してください。本装置を第三者に譲渡する場合は、本説明書も譲渡してください。

登録

⚠ 注意　**安全上の注意**

ご使用の前に［ご使用上の注意］をよくお読みのうえ、正しくご使用ください。ここに記載の注意事項はユーザー様への危害、財産への損害を未然に防止するための内容を記載していますので、必ずお守りください。

- **USBコネクタ以外を各コネクタの抜き差しはサーバーの電源がOFFになっていることを確認してから行ってください。また、静電気にも十分注意し放電してから行ってください。静電気が貯まったままや、電源がONのまま抜き差しすると、サーバーまたは本機の故障の原因となる場合があります。その場合の故障は保証対象外ですので、ご了承ください。**
- **本機に接続できるサーバーは、PC/AT互換機、SUNです。但し、各サーバーは以下コネクタを装備した機種です。それ以外の機種ではご使用になれません。**

・PC/AT　：USB A型コネクタ
：Mini D-SUB 15Pメス(モニタ)
・SUN　：USB A型コネクタ
：13W3メスまたはMini D-SUB 15Pメス(モニタ)

***注．13W3コネクタは、モニタ変換アダプタが必要となります。**

登録

2.2 廃棄について

本装置は、金属、プラスチック部品および、液晶蛍光管の中には水銀を使用しています。廃棄するときは、各自治体の指示にしたがってください。

2.3 本装置の運搬

⚠ 注意　**本装置を別の場所に運搬する際は、購入されたときに本装置が入っていた箱か、衝撃や振動から製品を保護できる箱を使用してください。運搬処理がすべて完了するまで、開梱しないでください。**

3.取り付け

⚠ 注意

3.1.「2 重要なお知らせ」の安全情報をよく読んでください。
3.2.本製品は、設置環境を守ってご使用ください（「7 技術仕様」を参照してください）。
3.3.本装置は、重量が18kgありますので、**取り付けを2人以上でおこなってください。**
3.4.本製品とガイドレールの間などに、指や手を挟まないように注意してください。
3.5.ガイドレールの穴の中心とねじの中心の高さを合わせてください。本装置の上下に設置した機器を傷つけてしまうおそれがあります。
3.6.本製品にラック搭載ネジは添付しておりません。ラックサポートの仕様にあわせご用意ください。

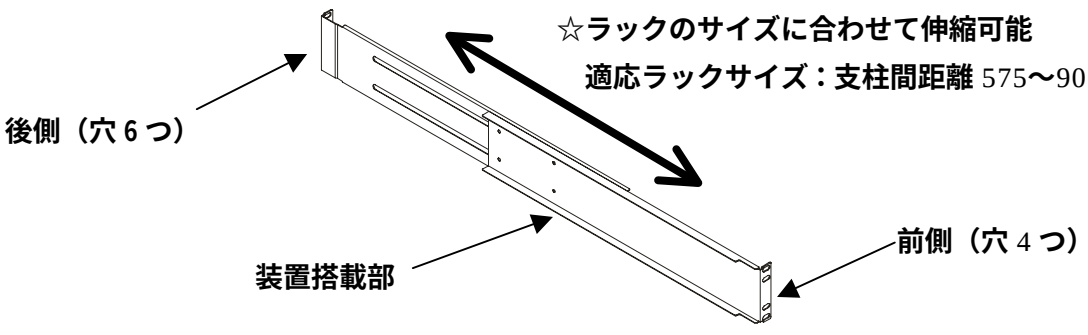
登録

3.1 取り付け手順

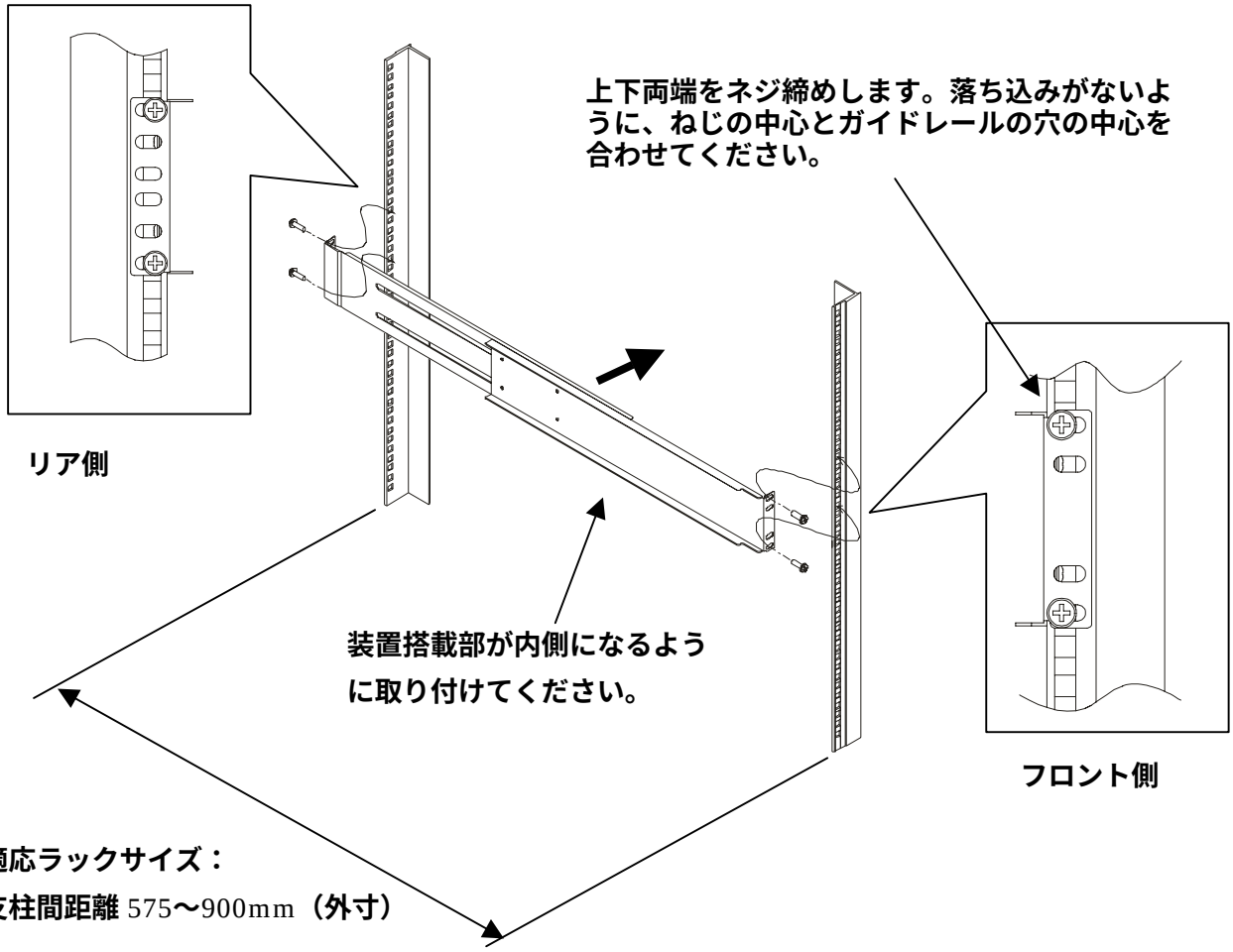
1. ガイドレールを箱から取り出し、取り付ける向きを確認します。
2. ガイドレールを支柱（ラックサポート）にねじで固定します。
   - 左右同じ高さにガイドレールを取り付けてください。
   - ガイドレールの穴の中心とねじの中心の高さを合わせてください。本装置の上下に設置した機器を傷つけてしますおそれがあります。

Point

ガイドレールは、本装置が載せられるように、ガイドを前方、内側を向くように取り付けます。
ガイドレールは、ラックのサポート外側に取り付けてください。
次頁のガイドレール取り付け図を参照してください。



ガイドレール外形図



登録

適応ラックサイズ：
支柱間距離 575〜900mm（外寸）

図は前からみて右側のガイドレールの取り付けをあらわしています。
左側も同様に取り付けてください。

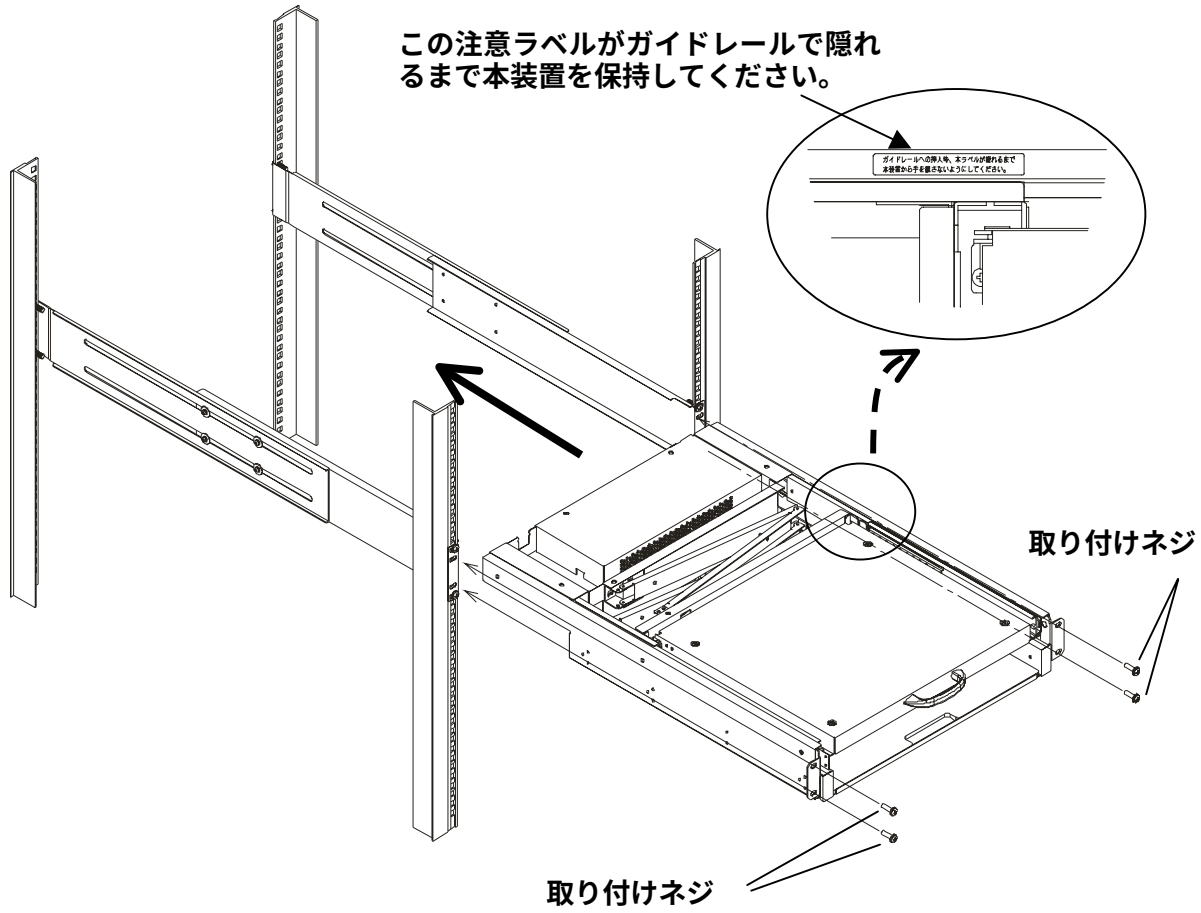
ガイドレール前方から本装置を入れます。

注意

本装置は、重量が18kgありますので、取り付けを2人以上でおこなってください。
本体を持ち上げるときはスライドレールカバーを持ってください。スライドレールカバー以外を持ちますと本装置の変形のおそれがあります。
水平に保ちながら持ち上げてください。傾けて持ち上げますとモニタ部またはキーボード部だけが開き本体を落としたり傷つけたりするおそれがあります。
本製品とガイドレールの間などに、指や手を挟まないように注意してください。
スライドレールカバーの注意ラベルが見えなくなるまでは手を離さないでください。

3．本装置は、止まるまで押し込み、前面4カ所を取り付けネジで固定します。

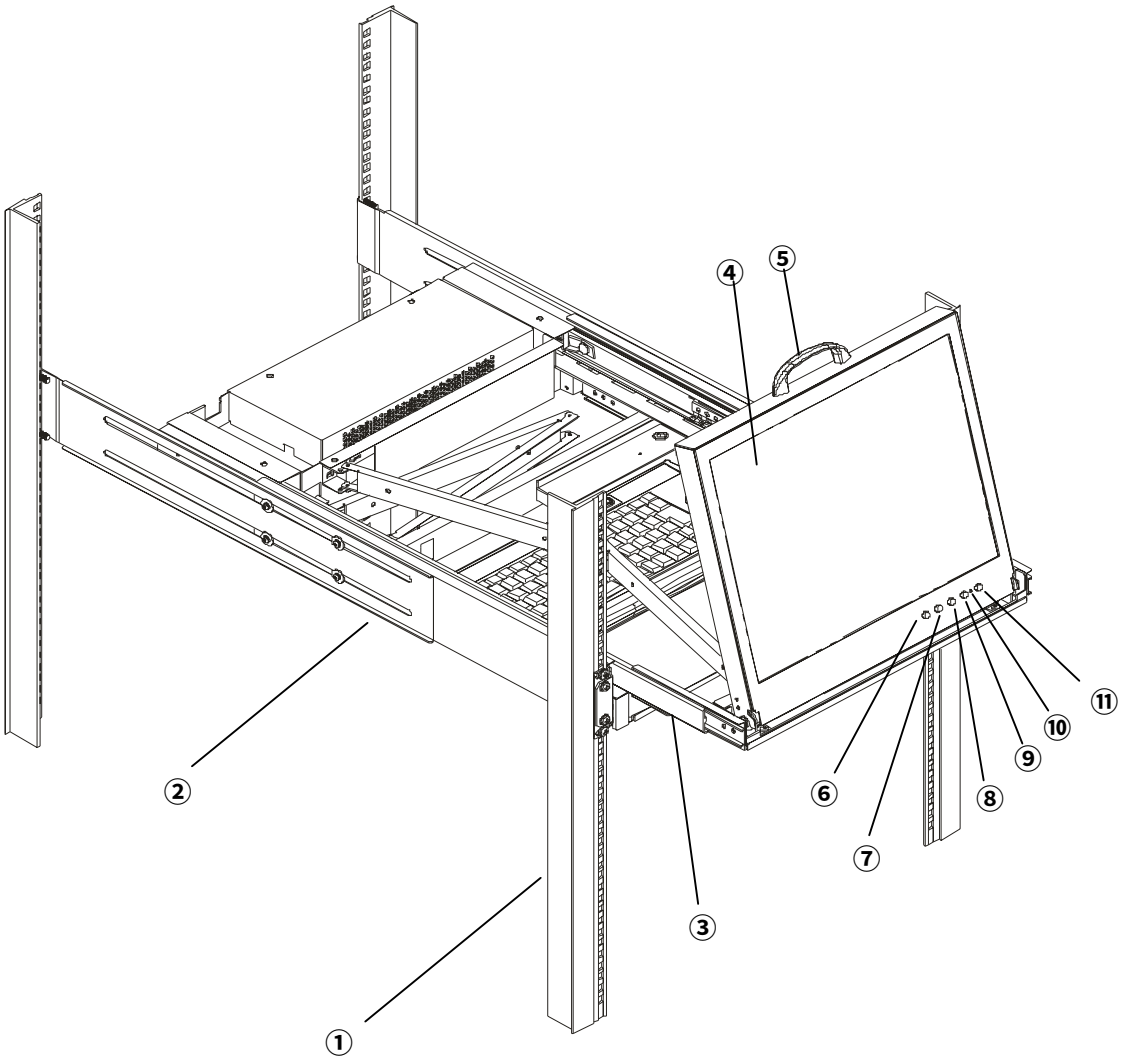
登録



ラック搭載図

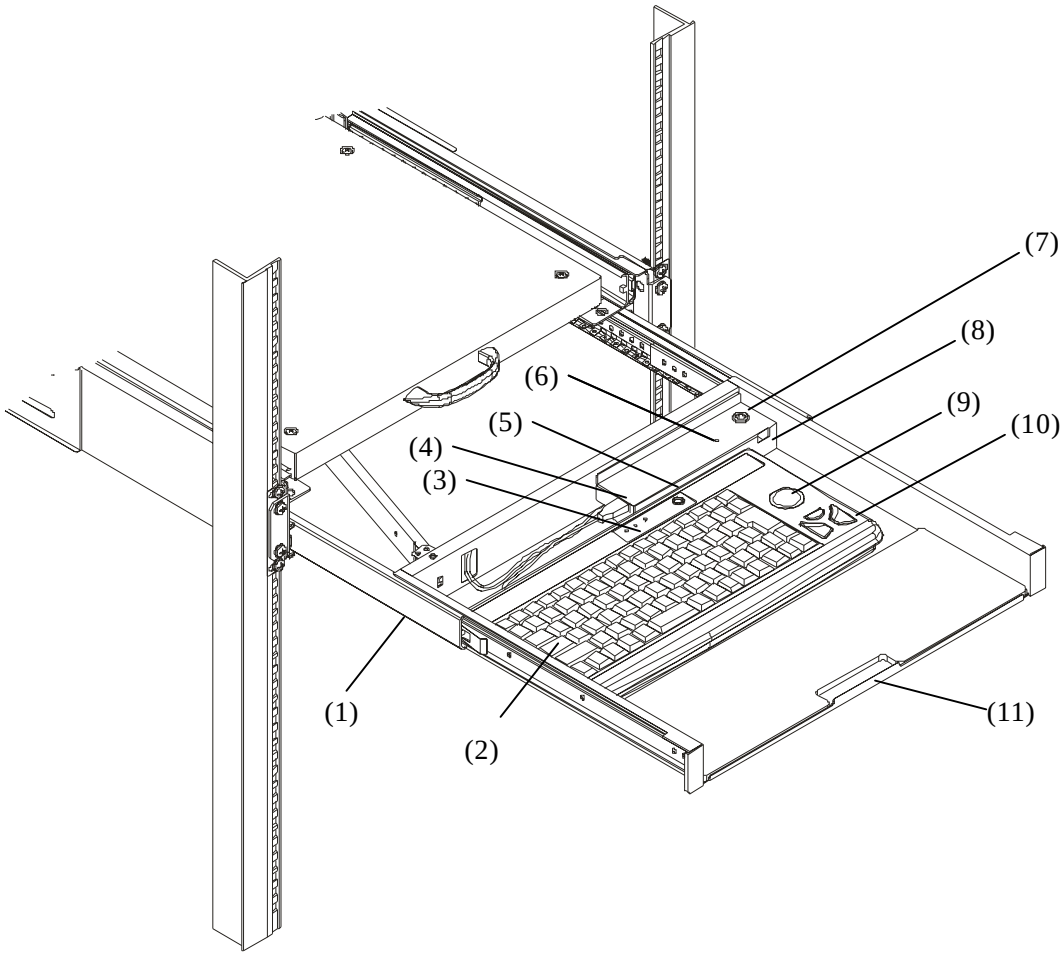
4.各部の名称と働き

4.1 LCD 部



① ラックサポート：ガイドレールを取り付けます。
② ガイドレール：本装置をラックに取り付けるためのガイドです。
③ モニタ部スライドレール：モニタ部をラックから引き出したり、格納する際に本体がスライドします。
④ モニタ：サーバーの画面及び LCD の設定などを表示します。
⑤ モニタ部ハンドル：モニタ部をラックから引き出したり、格納したり、開閉時に使用します。
⑥ AUTO/EXIT ボタン：メニュー画面消去、調節項目取り消し、設定値の取り消し、自動調節時に押します。
⑦ －ボタン：左方向移動、値を減らすときに押します。
⑧ ＋ボタン：右方向移動、値を増やすときに押します。
⑨ MENU/ENTER ボタン：メニュー画面の表示、調整項目決定、設定値保存時に押します。
⑩ 電源ランプ：モニタ電源が入っていると青色に点灯。省電力時は橙色に点灯。
⑪ 電源ボタン：モニタ電源の入切をおこないます。

4.2 キーボード部



登録

(１)　キーボード部スライドレール：キーボード部をラックから引き出したり、格納する際にスライドします。
(２)　キーボード：サーバーの操作や文字入力を行います。(CI-TKJ/USB または CI-TKU/USB)
(３)　キーボードＬＥＤ：キーボードの状態をあらわします。
(４)　キーボード接続コネクタ：(2)のキーボードが接続されています。
(５)　Hot-key：サーバーセレクター接続時に、サーバーセレクターの OSD 画面を表示します。
(６)　リセットボタン：サーバーセレクターをリセットします。
(７)　マウス接続ボタン：外付けマウスが動作しないときに押します。
(８)　マウス接続コネクタ：外付けマウスを使用する際にマウスのコネクタを差し込みます。
(９)　トラックボール：ポインター等の移動などを行います。
(１０)　マウスボタン：マウスの左、中、右ボタンの働きをします。
(１１)　キーボード部把手：キーボードを引き出したり、格納する際に使用します。

4.3 サーバーセレクターの接続

本装置に組み込み可能なサーバーセレクター(CI-KVM4/USB またはCI-KVM8/USB)をお持ちでない場合は、14 ページ「ケーブルの接続と取り外し」からお読みください。
なお、組み込み可能なサーバーセレクターについては、お買い求めの販売店または弊社担当にご確認ください。サーバーセレクターとのコネクタ接続は、15 ページ「ポートの接続」を参照してください。

注意

感電やショートのおそれがあるので、本装置の電源ケーブルが電源コンセントに接続されていないことを確かめてください。
本装置内部には、高電圧を発生、蓄積する部分があります。本装置の蓋などをはずさないで、作業をおこなってください。
金属製のエッジ(端部)部で手などを切らないように注意してください。
内部に異物（金属片・水・液体など）が入らないように注意してください。破損の原因になります。また、ケーブルキャリア等必要のない場所には力を加えないでください。破損を招くおそれがあります。サーバーセレクターの取り付け作業は、本取扱説明書をよくお読みになりおこなってください。
作業のために、＋ドライバー（大・小）が必要になりますので、あらかじめご用意ください。

登録

4.3.1 4 ポートサーバーセレクター（CI-KVM4/USB）の搭載

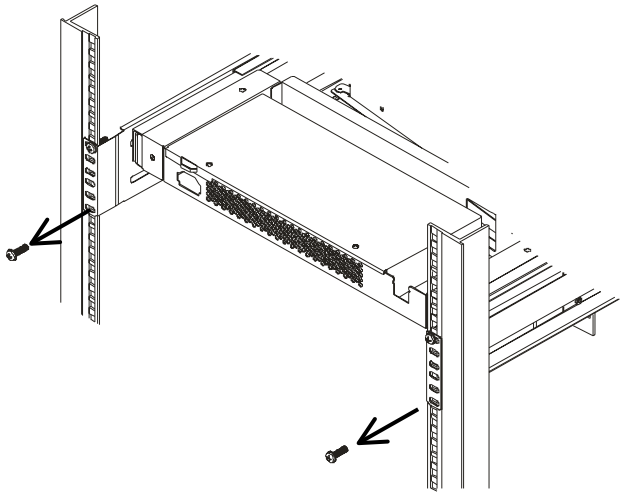
1. CI-KVM4/USB の搭載には、サーバーセレクターのオプション「ラックマウントパネル（CI-KVM4U-RMK)」を用意します。
2. ラックマウントパネルの取扱説明書を参照し、ラックマウントパネルに CI-KVM4/USB を取り付けます。
3. ガイドレールの後ろ側の固定ネジについて、下側のネジのみを取り外します。
4. 2 項で CI-KVM4/USB を取り付けたラックマウントパネルをガイドレールと重ねてネジ締めします。

4.3.2 8 ポートサーバーセレクター（CI-KVM8/USB）の搭載

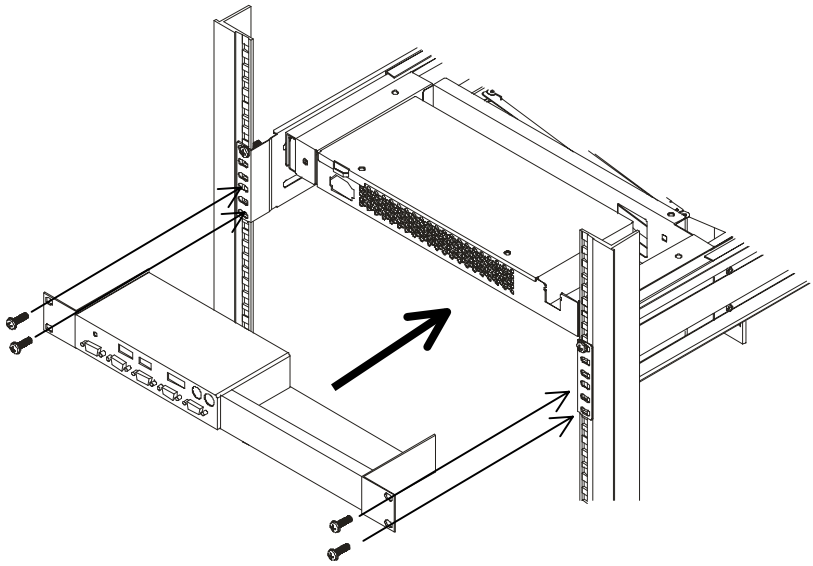
CI-KVM8/USBを搭載するにはラックの支柱間距離が755㎜以上必要です。

1. CI-KVM8/USB の搭載には、コンソールパネル部と本体部を一体にした「一体型」にする必要があります。一体型への変更方法は、サーバーセレクターの取扱説明書「設置方法(ラックへの取り付け)」を参照ください。
2. ガイドレールの後ろ側の固定ネジについて、下側のネジのみを取り外します。

「一体型」の CI-KVM8/USB をガイドレールと重ねてネジ締めします。

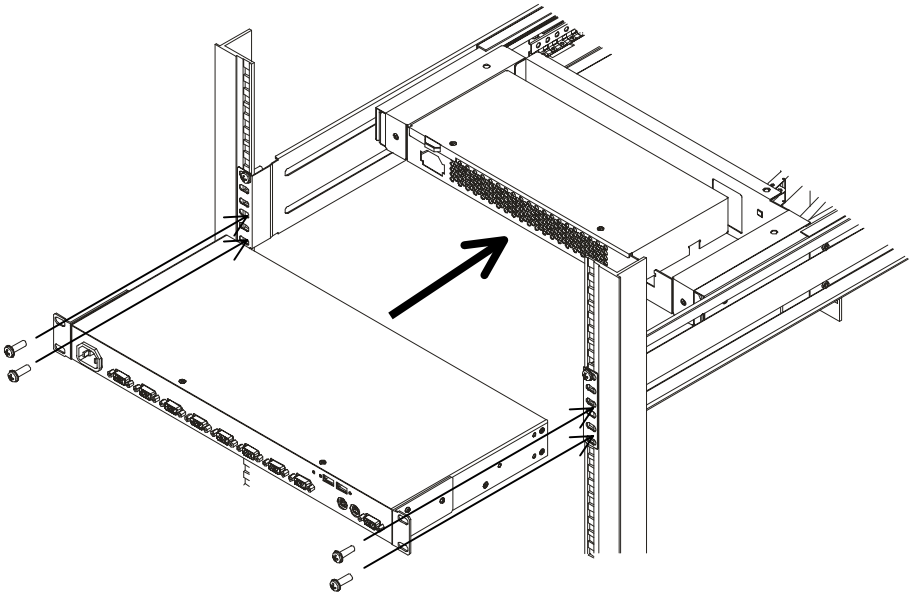


左右のガイドレールで後ろ側下のねじを外します。



登録

4 ポート サーバーセレクターの搭載



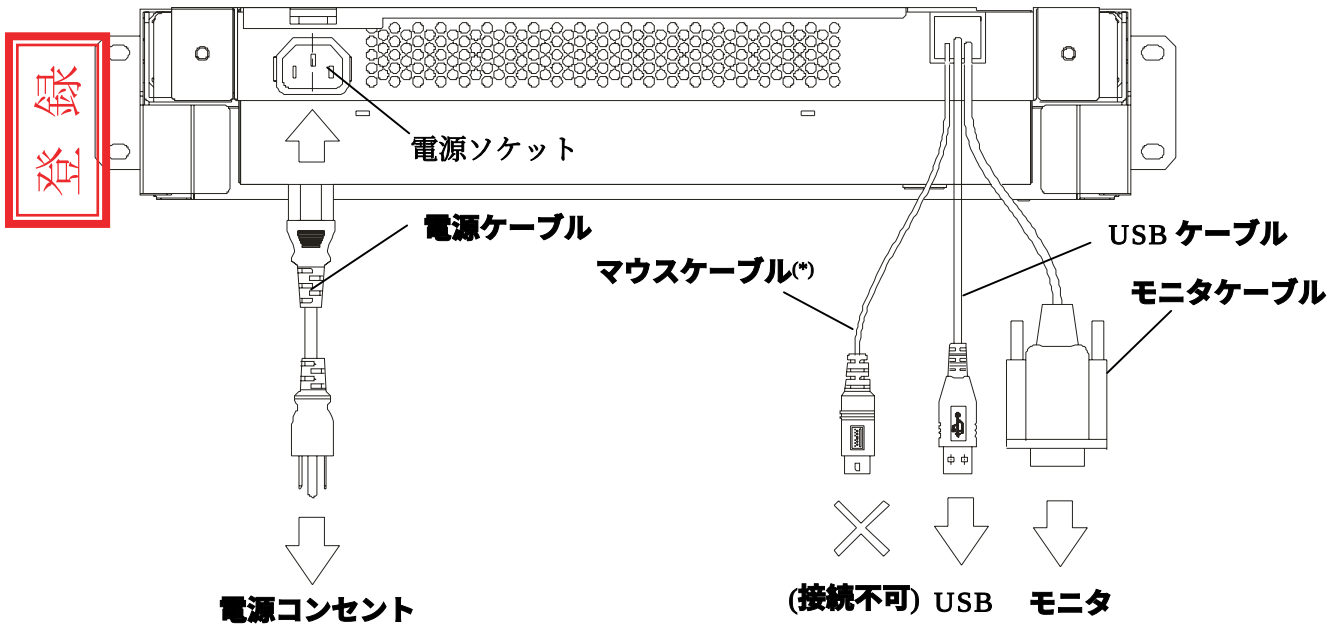
8 ポート サーバーセレクターの搭載

5.ケーブルの接続と取り外し

5.1 ケーブルの接続

1. 影響を受ける装置すべての電源プラグを電源コンセントから抜きます。
2. USBケーブル、モニタケーブルをそれぞれの装置に接続します。このときマウスケーブル(*)は接続しないでください。

   *注．マウスケーブルはサーバーセレクター接続時のみ使用します。
3. 電源ケーブルを本装置の電源ソケットに差し込みます。
4. 電源ケーブルを電源コンセントに差し込みます。



本装置後面のケーブル接続図

5.2 ケーブルの取り外し

影響を受ける装置すべての電源を落としてから、各ケーブルを取り外してください。

5.3 サーバーセレクターとの接続

(本装置後面にサーバーセレクターがある場合)

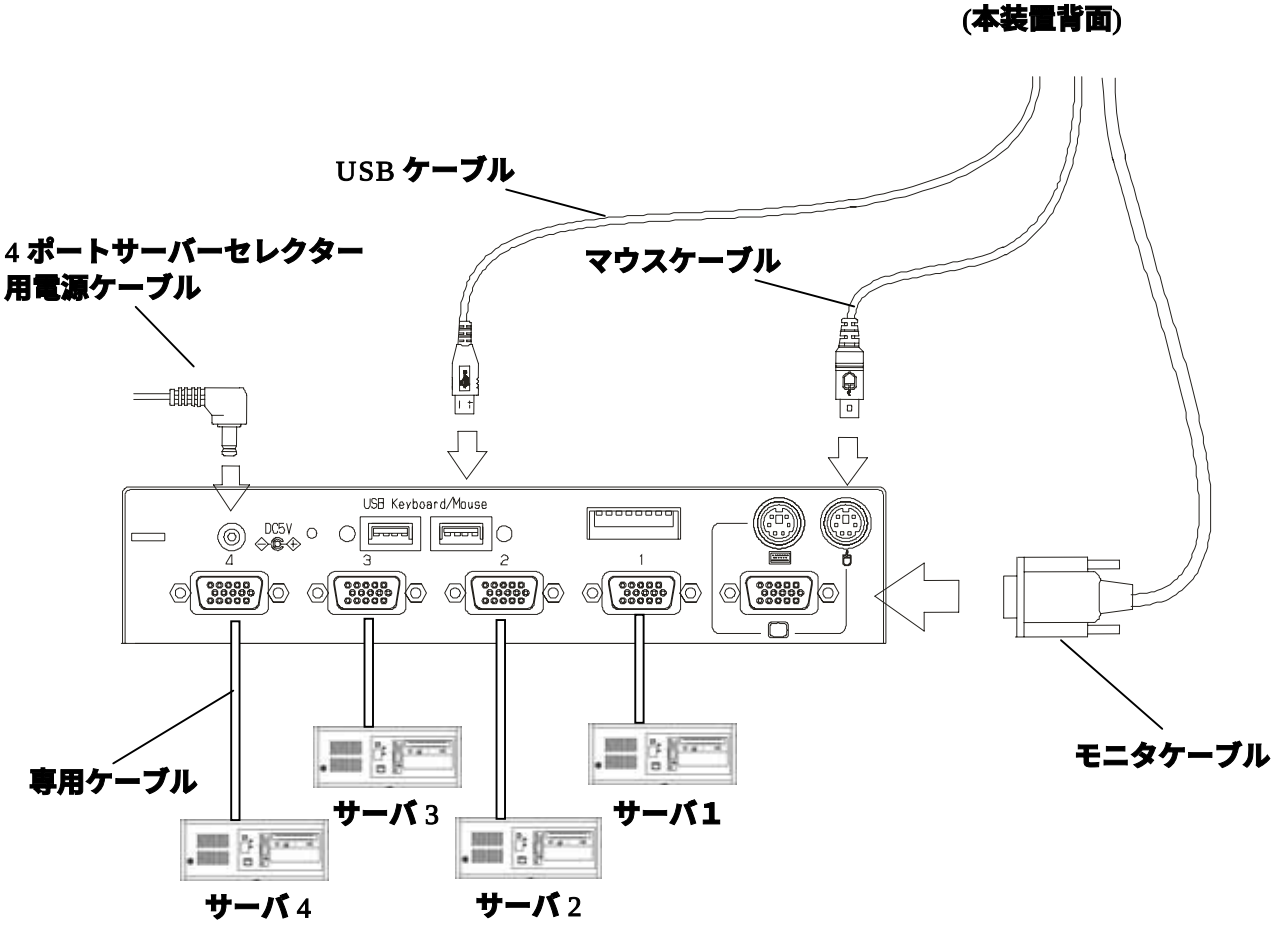
⚠ 注意

各ポートの接続、取り外し時は、「ケーブルの接続と取り外し」の注意に準じてください。また、各ポートが影響を受ける装置の電源を切っておこなってください。
サーバーセレクターの取扱説明書もあわせてよくお読みのうえ、正しくご使用ください。

CI-KVM4/USBを接続した場合を説明します。CI-KVM8/USBも同様に接続します。

1. サーバーとサーバーセレクターのポートを専用ケーブルで接続します。
2. 本装置のUSBケーブル、マウスケーブル、モニタケーブルをそれぞれCONSOLEのUSB、マウス、モニタポートに接続します。

登録



4ポートサーバーセレクターのケーブル接続図

6. 操作

注意

本装置は、スライドレールがロックされるまでゆっくり手前に引き出してください。
ロックされていない場合、もたれ掛かると本装置は動いてしまいます。
スライドレールの引き出し、押し込み時やモニタ の開閉などを行う場合には、手や指等を挟まないよう十分注意してください。

注意

モニタを上側に開ける際、スライドレールがラック側に戻ってしまわないよう十分注意をしてください。
本製品の上部に設置された機器を傷つける原因になります。

注意

本装置を引き出しているときやモニタ部を開いていて使用している場合に、強い力を加えると、ラックが転倒するおそれがありますので注意してください。
モニタ画面を強く押したり、硬いものでこすったり、磁石などを近づけないでください。破損の原因になります。

登録

注意

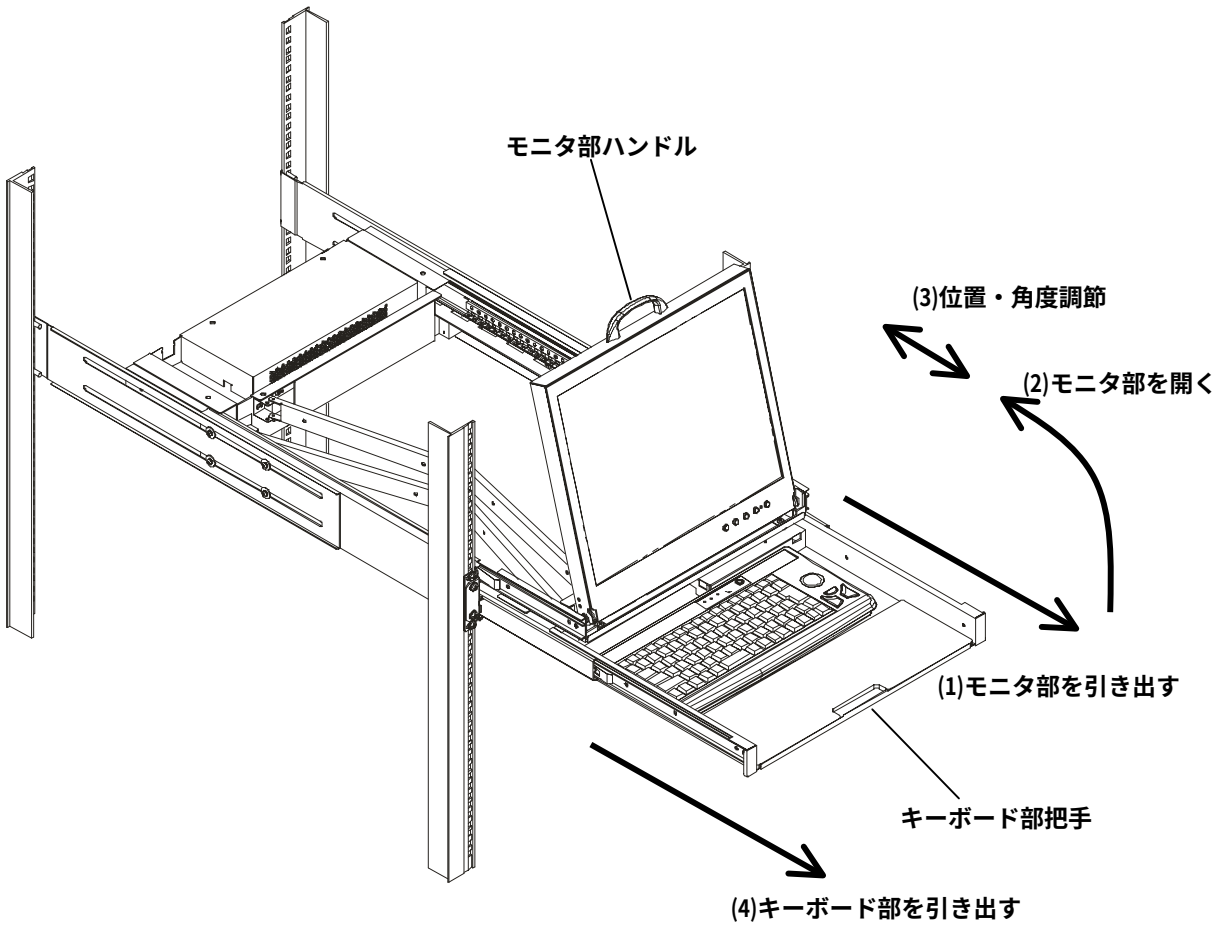
本装置を引き出した状態では、本機の角などにぶつけると危険ですので十分注意して操作してください。
本装置を使用しない場合や本装置以外のサーバーや周辺機器など操作する場合には、本装置をラック内に格納することを推奨します。

6.1 本装置の操作

1. モニタ部ハンドルを持って、本装置LCD部を引き出します。途中カチッカチッと音がしますが最後まで引き出してください。
2. モニタ部ハンドルを持って、モニタを上側に開きます。開閉センサにより自動的にモニタが起動します。
3. 使用状況により、LCDを奥に押し込み位置及び傾斜量と調整します。
   (奥行き方向に12.5㎜間隔、11段階でスライド調整可能です。)
4. キーボード部把手に指を引っ掛けて、キーボード部を引き出します。

注意　本装置が、前面部4本の取り付けネジでラックにきちんと固定されていることを確認してから、引き出してください。

登録



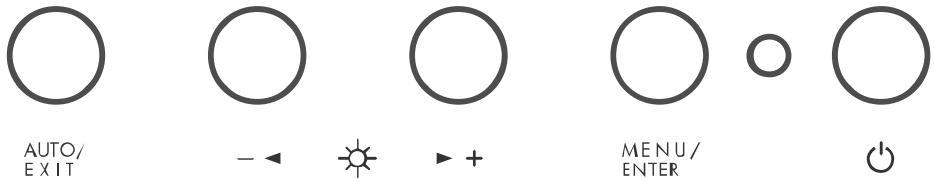
Point　モニタ部は完全に引き起こしてください。

Point

LCDを開いたまま奥へ押し込む場合は、上に設置した機器にぶつからないよう気をつけて移動させてください。

6.2 モニタの調節

モニタ部には、1つのLEDと5つのボタンがあり、右から順番に説明します。



電源ボタン：　モニタの電源を入れるときに押します。また、電源が入っているときに押すとモニタの電源が切れます。

電源ランプ：　モニタの電源が入っているときに青色に点灯し、省電力状態の時は橙色に点灯します。

MENU/ENTERボタン：　メニュー画面の表示、調整項目の決定、設定値の保存する場合に押します。

▶＋ボタン：　右方向を選択するときや値を増やす方向に変化させる場合に押します。

◀－ボタン：　左方向を選択するときや値を減らす方向に変化させる場合に押します。

AUTO/EXITボタン：　メニュー画面の消去、調節項目の取り消し、設定値の取り消し、自動調節する場合に押します。

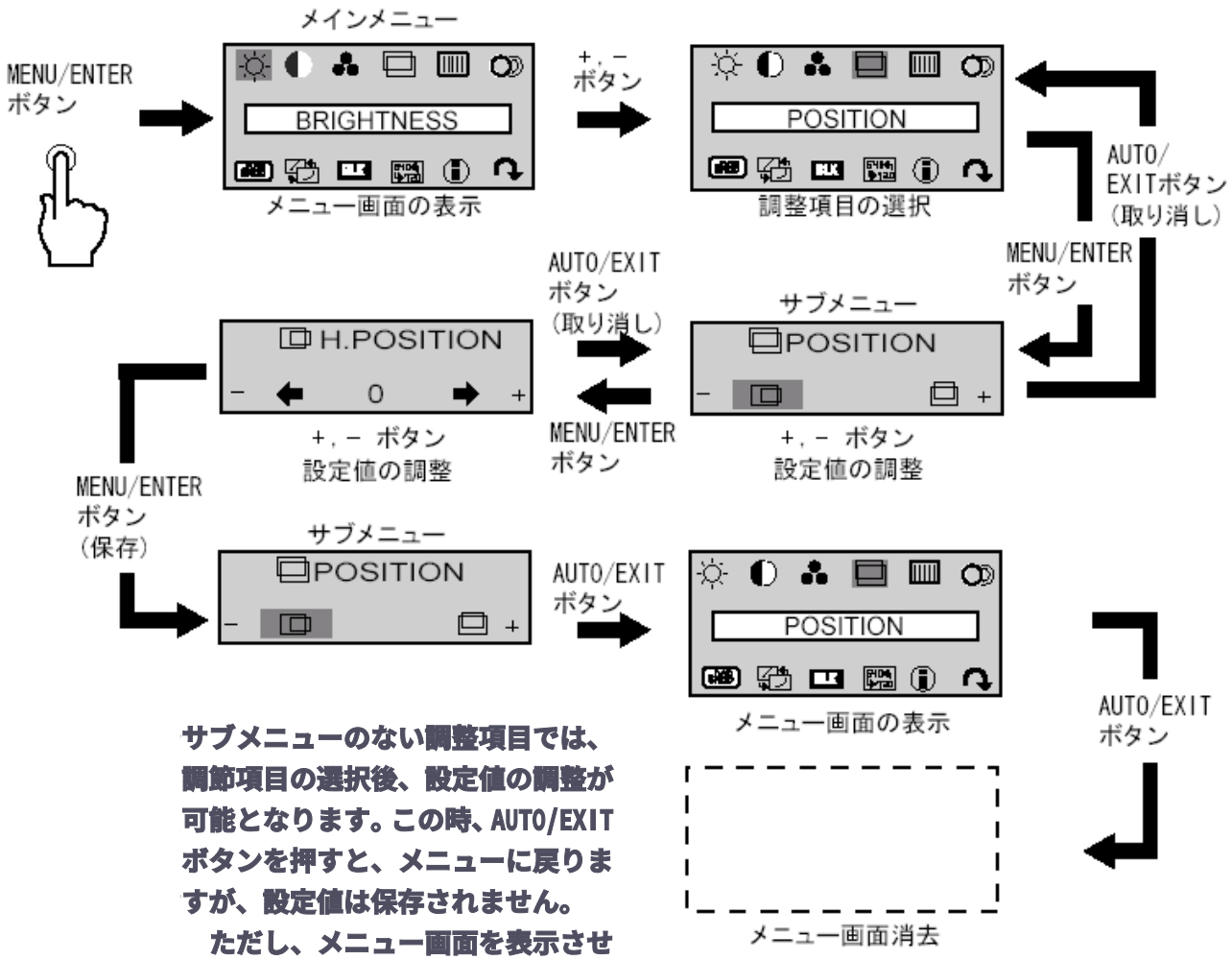
登録

Point

メニュー画面を表示させずに、▶＋、◀－ボタンを押すと画面の明るさ(BRIGHTNESS)を直接調整することができます。
メニュー画面を表示させずに、AUTO/EXITボタンを押すと自動調整(POSITIONとFOCUS)を行います。

6.3 基本的な調整方法

基本的な調整方法を下図に表します



サブメニューのない調整項目では、調節項目の選択後、設定値の調整が可能となります。この時、AUTO/EXITボタンを押すと、メニューに戻りますが、設定値は保存されません。

ただし、メニュー画面を表示させずに、▶＋、◀－ボタンを押した時の画面の明るさ(BRIGHTNESS)調整の場合は、設定値を変更する毎に保存されます。

登録

6.4 調整項目

記号	英語表示	調整内容
	BRIGHTNESS	画面全体の明るさを調整します。
	CONTRAST	画面全体の濃淡の強さ（コントラスト）を調整します。
	COLOR	画面の表示色を調整します。固定値の設定や赤/ 緑/ 青の色合いを個別に設定できます。
	H POSITION	表示位置を左右に調整します。
	V POSITION	表示位置を上下に調整します。
	CLOCK	帯状（縦）ノイズが発生する場合に調整します。
	FOCUS	文字のにじみや画面の水平方向のノイズが発生する場合に調整します。
	sRGB	sRGB のON/OFF の切り替えができます。 *sRGBとは、ディスプレイとプリンタ/スキャナ/デジタルカメラなどの機器との色再現性を合わせる国際規格です。
	PICTURE MODE	中間調での表示を変えることができます。 (コントラストカーブの切り替えができます。)
	BLACK LEVEL	黒色のオフセット基準を任意に設定できます。
	TEXT MODE	DOS 画面表示時の解像度を設定できます。 英語DOS時は、720 × 400を選択してください。
	INFORMATION	現在表示されている解像度、垂直同期周波数および各種調整項目(一部を除く)の設定値を表示します。
	LANGUAGE	表示言語を変更します。
	RECALL	ご購入時の設定値に戻します。 ・READJUSTING 全項目を戻します。 ・ GEOMETRY 表示している解像度(モード)の画面位置、クロックおよびフォーカスを戻します。 ・ COLOR ブライトネス、コントラスト、黒レベル、およびカラー調整を戻します。

登録

6.5 解像度とリフレッシュレート

解像度	水平周波数(kHz)	垂直周波数(Hz)	モード
640X400	31.5	70	VGA 400 LINE
640X480	31.5	60	VGA Standard
	37.5	75	VESA
	37.9	72	
720X400	31.5	70	
800X600	35.2	56	
	37.9	60	
	46.9	75	
	48.1	72	
1024X768	48.4	60	
	56.5	70	
	60.0	75	
1280X1024	64.0	60	
	80.0	75	
1152X900	61.9	66	SUN コンポジット
	71.8	76	
1280X1024	71.4	67	

登録

モニタ(LCD)の表示に関する注意事項
電源投入直後やOS 起動時または終了時には画面の表示位置がずれたり、画面が点滅したり、乱れたりすることがありますが故障ではありませんのでそのままご使用ください。
1280 ×1024 以外の解像度もすべてフルスクリーン表示となります。
1280 ×1024 以外の解像度では、文字の輪郭がはっきり見えなかったり、細かなストライプの太さが揃わなかったりすることがあります。
これは、擬似的に拡大表示（フルスクリーン表示）しているためであり、故障ではありませんのでそのままご使用ください。
画面上の一部に点灯しないドットや常時点灯するドットが存在する場合がありますが、液晶ディスプレイの特性であり、故障ではありませんのでそのままご使用ください。

6.6 キーボードの操作

Fnキーとの組み合わせにより、省スペースながらフルキーボードと同等の操作が可能です。

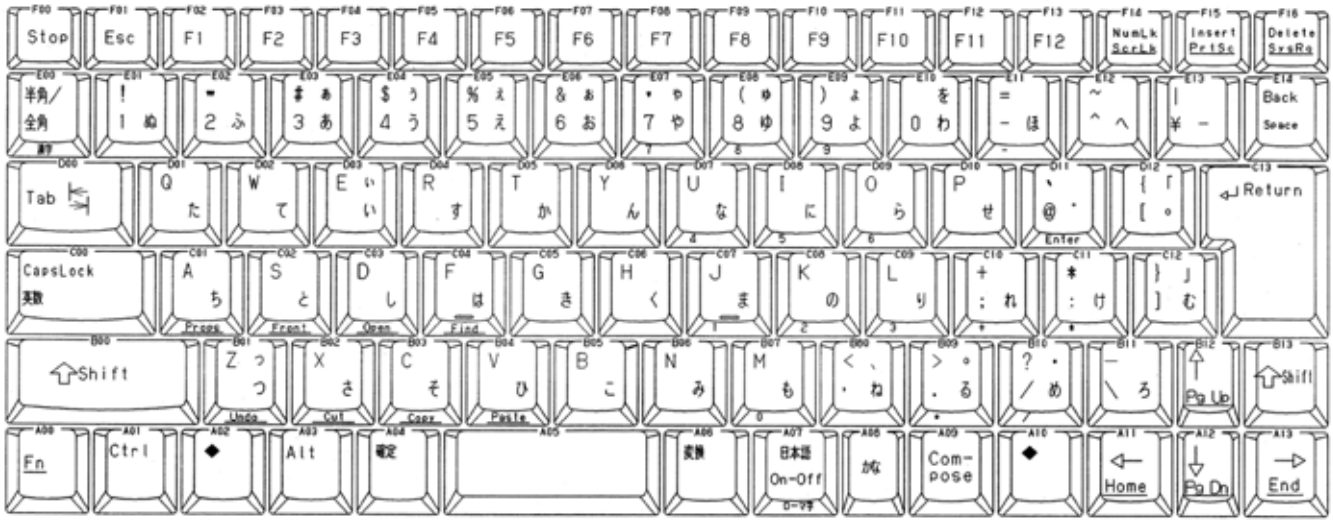


図:日本語配列キーボード(CI-TKJ/USB)

登録

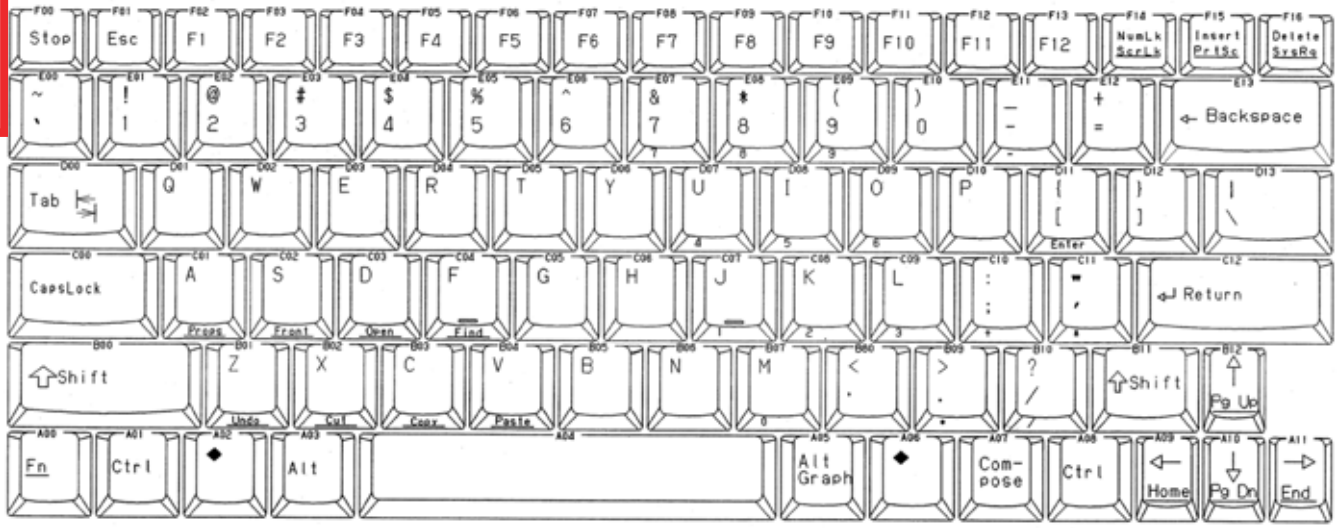
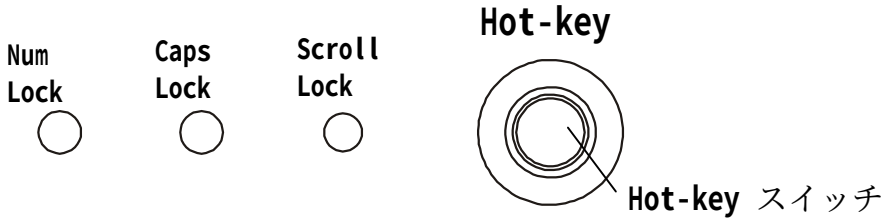


図:US配列キーボード(CI-TKU/USB)

Point

<Cut>キーを押す場合、<Fn>+<X>キーを押してください。
<ScrLK>キーを押す場合、<Fn>+<NumLk>キーを押してください。
キー配列等詳細はキーボードの取扱説明書を参照してください。

Hot-keyスイッチについて



Hot-key スイッチ

【Ctrl】＋【Alt】＋【Shift】キーのMake/Break コードを出力し、サーバーセレクターを接続した場合は、ホットキーモードになります。

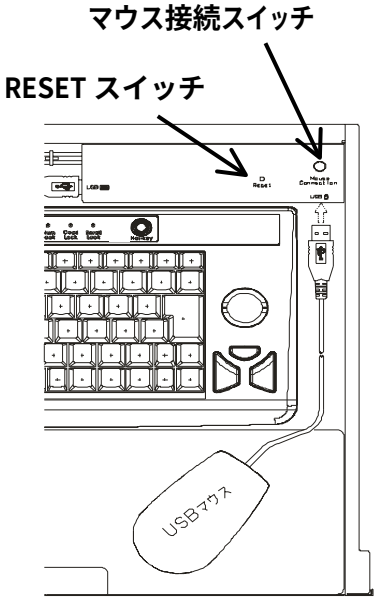
トラックボールについて

SUN純正マウスを意識した3つボタンをキーボード内に搭載し、直径25.4mm の大型なトラックボールにて、マウスレスでのスムーズな操作性を実現しています。

登録

6.7 外付けマウスのご使用と RESET スイッチについて

マウス接続コネクタ(USB)に接続することに外付けマウスを使用することができます。
SUNサーバーにサーバーセレクターを介さず直接接続する場合は、キーボード搭載トラックボールと外付けマウスを同時に使用することができません。Solaris上で外付けマウスが使用できない時は、マウス接続スイッチを押すことにより使用可能となります。この時トラックボールは使用できません。トラックボールを使用したい時は外付けマウスを抜き、再度マウス接続スイッチを押してください。



注意

サーバー起動中Sun OS上でマウス接続スイッチを押さないでください。キーボード・マウスが使用できなくなる場合があります。
高さ39㎜以上のマウスを使用しないでください。格納の際LCDを傷つけたり、マウスが落下する場合があります。

登録

Resetスイッチ

サーバーセレクターにResetがかかります。ただし、2段目（スレーブ）のサーバーセレクターにはResetはかかりません。

6.8 サーバーセレクターをご使用の場合について

複数のサーバーで使用する場合、解像度とリフレッシュレート（垂直周波数）設定が同じでも画像の位置が違うことがあります。これは、本装置が１種類のセットのみ記憶するためです。
別のサーバーでのずれた表示を修正するには、次の設定を変更してください。

1．画像が正しく表示されないサーバーのリフレッシュレートを別の値に設定します。
2．最適な画面表示をモニタのOSD機能で調整し、その設定を保存します。

一般に同一の解像度に対して複数のリフレッシュレートを設定できるため、画面に対して複数のオプションを利用できます。

6.9 本装置の格納

モニタ部とキーボード部は必要ない場合にそれぞれ独立してラックに格納することができます。

Point 本装置本体の出し入れはゆっくりとおこなってください。

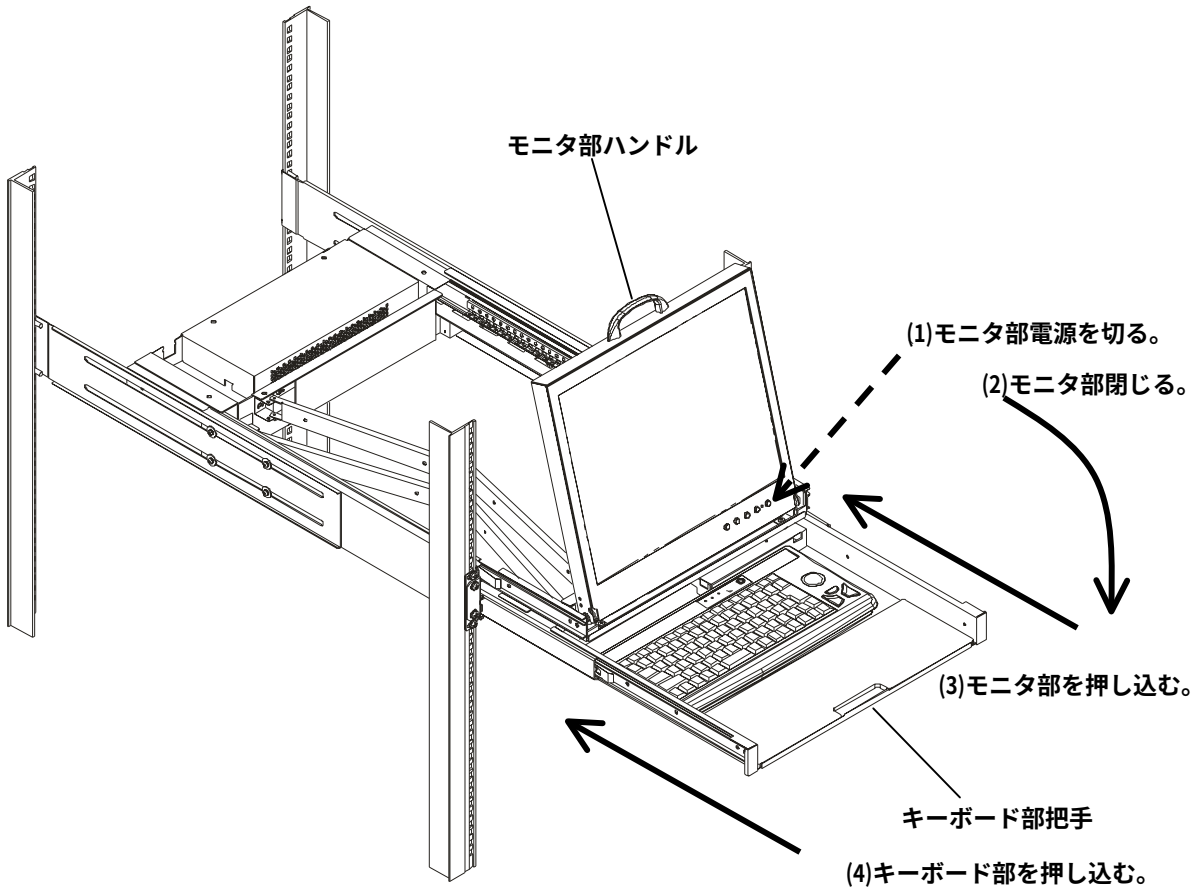
1. モニタの電源ボタンを押して、モニタの電源を切ります。
2. ハンドルを持ってゆっくりとモニタ部を閉じます。
3. モニタ部を収納します。途中カチッカチッと音がしますが、ロックがかかるまで押し込みます。
4. キーボード部をロックがかかるまで押し込みます。

⚠ 注意 本装置を格納する場合、ガイドレールやスライドレール、本装置本体に指や手を挟まないように注意してください。
ロックがかかるまでしっかり最後まで押し込んでください。ロックかからずに本装置が出てくる場合があります。

登録

Point モニタをご使用にならないときは、省電力のためモニタの電源を切るかモニタを倒してラックに格納することを推奨します。
モニタを倒すと自動的にモニタの電源が切れます。

⚠ 注意 LCDを水平より下に押し込みますと変形・破損する恐れがあります。LCDの引き出し、収納、開閉時などの操作の際には、
下方向に無理な力がかからないように注意をお願いします。



登録

6.10 本装置のお手入れ

注意

モニタの電源を切り、電源ソケットから電源プラグを抜いてください。
研磨剤を含む清掃剤やベンジン、シンナーなどの有機溶剤、消毒用アルコールは使用しないでください。
水や洗剤、スプレー式のクリーナーを直接かけないでください。液が内部に入ると、誤動作や破損の原因になります。

本装置本体とモニタの筐体を乾いた布で拭いてください。汚れがひどいときには、水に浸したやわらかい布をよく絞って拭きとってください。
ほこりはやわらかいブラシなどで払ってください。

キーボードとポインティングデバイスを清掃するには、やわらかい布を使用してください。

モニタ画面は、ガーゼなどの乾いたやわらかい布で軽く拭いてください。ほこりはやわらかいブラシなどで払ってください。

7．トラブル対策

7.1 画面が表示されない

症状	考えられる原因	対処方法
電源ランプが消灯している。	電源ケーブルが正しく接続されていない。または奥迄確実に接続されていない。	電源ケーブルを正しく奥まで確実に接続してください。
	電源ボタンが入っていない	電源ボタンを入れてください。
	電源ボタンを OFF した。電源ランプ(青色)消灯	電源ボタンを ON する
	サーバーからの画像信号がない(サスペンド状態)	サーバーからの画像信号を入力する
電源ランプがオレンジ色に点灯している。またはMENU/ENTERボタンを押すと「POWER SAVING」のメッセージが表示される。	サーバーがスタンバイ状態になっている。	キーボードのどれかのキーを押すかマウスを動かしてください。スタンバイ状態が解除されます。
	モニタケーブルがサーバー本体に、正しく接続されていない。	サーバー本体にモニタケーブルを正しく接続してください。
電源ランプが点灯するが、画面が表示されない。場合によっては以下のメッセージも表示される。「OUT OF RANGE H:***kHz V: H:***kHz SEE USER ' S MANUAL」「NO SYNC SIGNAL SEE USER ' S MANUAL」	標準表示仕様以外の解像度とリフレッシュレートになっている。	サーバー本体の設定を標準表示仕様の解像度とリフレッシュレートに変更してください。
	サーバー本体より後に本製品の電源を入れた。	サーバー本体と同時またはそれ以前に本製品の電源を入れてください。
	モニタケーブルが、サーバー本体に正しく接続されていない。	サーバー本体にモニタケーブルを正しく接続してください。

登録

7.2 画面調節ができない

症状	考えられる原因	対処方法
AUTO/EXITボタンによる自動調整ができず、以下のメッセージが表示される。 「AUTO ADJUSTMENT FAILED SEE USE ' S MANUAL」	画面全体が極端に暗い色に設定された状態で自動調整を行われた。	表示画面全体を出来るだけ白画面にして、AUTO/EXITボタンを押して自動調整を行ってください。
「UNSUPPORTED MODE SEE USE ' S MANUAL」	標準表示仕様以外の解像度とリフレッシュレートになっている。	メニュー画面のインフォメーションにより、現在表示されている解像度とリフレッシュレートを確認し、サーバー本体の設定を標準表示仕様の解像度（モード）に変更してください。

登録

7.3 画面がおかしい

症状	考えられる原因	対処方法
格子状の表示画面がちらつく。	フォーカスが合っていない。	フォーカスを調整してください。
縦帯状の縞模様が見えることがある。	画面の調節が適切でない。	クロックの調整をしてからフォーカスの調整をしてください。
黒画面表示中に画面にノイズが見られる	サーバーからのビデオ信号にノイズがある	OSD の Black Level を下げてください。
表示がはみ出る。 または、画面いっぱいに表示されない。	画面位置の調節が適切でない。	クロックの調整を行ったあとに画面位置の調整を行ってください。
	標準表示仕様以外の解像度（モード）になっている。	サーバー本体の設定を標準表示仕様の解像度（モード）に変更してください。
画面が消えることがある。	電源ケーブルが奥まで確実に接続されていない。	電源ケーブルを奥まで確実に接続してください。
文字の太さが場所によって異なる。	フォーカス、クロックの調整が適切でない。	クロックの調整をしてからフォーカスの調整をしてください。
	1280X1024より低い解像度になっている。	デジタル処理で擬似的に拡大処理しているので文字の太さが異なる場合があります。 最適な画面するには「画面のプロパティ」で解像度を1280X1024に設定してください。
画質が劣化する （ゴーストや文字のニジミ等）	接続／ケーブル不良	コネクタの接続を確認する 別ケーブルと交換し、問題が解決したら、良品ケーブルに交換する
切替えると画面がずれたり、表示できない	解像度が違う	解像度を合わせるか、モニタ側で調整する

登録

7.4 その他

症　状	原　因	対　策
キーボード、マウスの動作がおかしい／動作しない	キーリピートがおかしい	サーバーのキーリピートスピードの設定を変更してください
	キーボード、マウスのコネクタ接続が、はずれた	サーバーのキーボード、マウスに接続してください。
今まで動いていたのに突然動かなくなった	接続が外れた	接続を確認し、再起動する
	サーバーセレクターがハングアップした	リセットスイッチを押す
	サーバーに不具合が発生した	サーバーの不具合を直す

登録

8.技術仕様

型名：	CI-RMK17SJ-2UA(日本語キーボード) CI-RMK17SU-2UA(USキーボード)

●電気仕様

定格電圧範囲：	100-240V AC
周波数：	50／60Hz
定格電流：	0.55-0.30A

●外形寸法

本体部：	（W ）×（D ）×（H ）
(1)スライドレール縮小時	485mm ×640mm ×89mm
(2)スライドレール伸張時	485mm ×1110mm ×89mm
(3)(2)＋モニタ 引き起こし時	485mm ×1120mm ×335mm

*モニタハンドル、リア突起部は除く

登録

●質量　18kg <ガイドレールを除く>

●モニタ

パネルタイプ：	17 インチTFT カラー液晶
解像度：	最大 水平1280（ドット）×垂直1024（ライン）
ドットピッチ：	0.264 ×0.264mm
リフレッシュレート：	最大 75Hz
ビデオ信号：	アナログRGB/セパレートシンク アナログRGB/コンポジットシンク
表示色：	最大 16,777,216色 （ディザリング）
輝度：	250cd／m^2 (Typ) 200cd／m^2 (保証値)
コネクタ：	ミニD-SUB 15 ピン（アナログRGB ）
消費電力：	最大 35W 以下 スタンバイ時 3.5W 以下（AC100V時）
発熱量：	最大 30Kcal/H 以下

●キーボード

配列：	日本語配列/US配列
キー数：	87/83 キー
コネクタ：	USB type A

●ポインティングデバイス

方式：	トラックボール
コネクタ：	USB type A（キーボードと共通）
ボタン数：	3 ボタン

別途USBマウス接続可能

●環境条件

温度：	使用時 5 ～ 35℃ （使用時の結露は避けてください。）
湿度：	使用時 10 ～ 90%RH (但し、最高湿球温度29℃、結露なきこと)
	サーバーの環境条件に準ずる

登録

登録

登録

登録

登 録

保 証 規 定

1. 保証期間内に商品が故障した場合は、本規定に従い無償修理致します。
製品に本書を添えてお買い上げ販売店等にご依頼ください。
2. 保証期間内でも次の場合は有償となります。
(1) 修理依頼時に保証書またはお買い上げ伝票の提示がない。
(2) お買い上げ日、お客様名、販売店印の記入がない、及び保証書または
お買い上げ伝票を改変した場合。
(3) 商品に添付のユーザーズ･マニュアルの注意事項やご使用上の注意を満足
していない場合。
(4) 出張修理を要する場合。
(5) 本書に故障内容を明記されていない場合。
(6) 書面が添付されていても、内容が不明で再現のために調査費用が発生した
場合。
(7) 火災、地震や台風などの天災、騒乱などの人災、公害や異常電圧などの使用
環境による故障および損傷。
(8) 保管・運搬による故障および損傷。
(9) 接続された他の機器に起因して故障した場合。
(10) 弊社保守部門以外で修理、調整、改造をした場合。
(11) 取扱い上での不注意、ご使用による故障および損傷。
(12) 弊社が認めた以外で使用した場合のトラブル。
3. 将来販売されるソフト、ハードとの互換性は保証されませんのでご了承ください。
・ソフトやハードの組み合わせ等の相性で発生するトラブルは故障としませんので
ご了承ください。
・修理・交換部品が製造中止や入手困難な場合は、相当品または上位互換品と交換
する場合があります。
・本商品を第３者に転売した場合は保証対象外となります。
4. 本商品の故障またはその使用で生じた直接的、間接的損害は、弊社は一切の
責任を負わないものとします。
5. 本保証規定は日本国内で有効です。 This warranty is valid in Japan.
また本商品は、極めて高い信頼性が要求される下記のような用途での使用は
できません。これらの使用は保証対象外となりますので、あらかじめご了承
ください。
・軍事目的・原子力設備・交通制御設備・防火、防災設備・燃焼制御設備
・航空宇宙機器・生命維持のための医療機器・その他人命や財産に影響を
およぼす設備
＊保証期間終了後の有償修理は別途見積となります。
＊本規定は、以上の保証規定により弊社が無償保証を行うためのもので、
これによりお客様の法律上の権利を制限するものではありません。

＜ 故障内容 ＞

故障内容を具体的に記載ください。
記載ない場合は返却させていただく場合があります。

★1. 接続されたマシンのメーカ名、型式を記載ください。

★2. 初期不良でしたか？ 使用中の故障でしたか？ ：(初期／使用中)

★3. 故障内容を具体的に記載ください。

登 録

保　　証　　書

品　　名 ： RMK-LCD17SJA
RMK-LCD17SUA

型　　名 ： CI-RMK17SJ-2UA
CI-RMK17SU-2UA

この度は、弊社商品をお買い上げいただきまして誠にありがとうございます。
本保証書は、保証規定により商品の無料修理を行うことをお約束するものです。
お手数ですが所定項目へご記入ください。★印欄（裏面「保証規定」の故障内容欄にも有り）の記入のない保証書は無効となり、無料修理はできなくなりますので、かならず記入の有無をご確認ください。
商品の故障など修理発生時に無償・有償修理の区別なく本保証書の提示が必要になります。　本保証書は再発行しませんので、紛失しないよう大切に保管ください。

★お客様	ご住所	〒　　電話　　（　　） E-mail
	お名前	フリガナ
★製造番号		
★お買い上げ日		年　　月　　日
保証期間		お買い上げから１年間
保守対応期間		お買い上げから５年間-*

販売会社または販売店
住所・会社名（または店名） 電話　　（　　）

＊注記 ： モニター部のみオンサイト保守にて無償修理対応(納入後５年間)いたします。
ただし、液晶の光源となる発光管は消耗品ですので通常故障時以外は、無償修理の対象とはなりませんのでご承知おきください。
詳細は販売元へお問い合わせください。

シーティーシー・エスピー 株式会社

企画開発部　ＴＥＬ　03−3419−9672
E−mail：sp-admin@ctc-g.co.jp
ホームページ：http://www.ctc-g.co.jp/~ctcsp/